~国際ボランティア貯金寄附金に係る援助事業~



植林、有機農業の指導、堆肥加工センターの建設及び運営指導、 環境教育の実施

(タイ国・ナン県)



事業対象地

	ナン県	プア地区
	ノンボ	7726E
地区数	15	-
副地区数	94	12
村数	872	105
人口	487,742	65,550
戸数	121,935	13,230







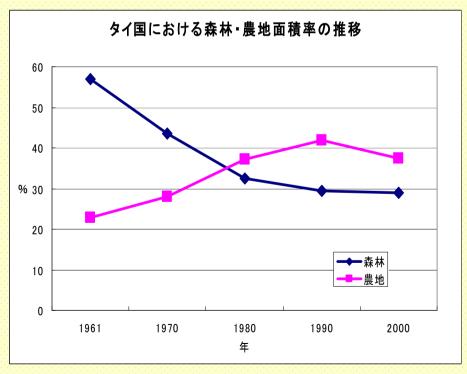
事業実施の背景

農業を起因とする環境問題

- ·森林伐採や火入れによる 森林開発
- ・作物残渣への火入れ
- ·化学肥料や農薬の多量施用 」
- ·斜面崩壊や崩落などの 土砂災害
- ・下流域の水質汚濁
- ・農業経営の圧迫による 貧困拡大







出所:FAO より算出

事業内容(2007年~2011年)

森林再生と有機農業を軸とした持続的農業生産環境の構築

1年目

森林の重要性の啓蒙と有機農業に関する 知識・技術の普及、裸地化した放棄地等5haの植林 2年目

堆肥加工技術の普及・啓蒙と生物起源防虫液づくり、 植林地管理・補植

3年目

植林地10ha拡充·管理·補植、

現地農家が本格的に堆肥加工に取り組める環境の整備

4年目

現地農家グループの自立的なモデルファーム <u>(アグロフォレストリー含む)運営____事業実施済</u>

5年目

小学生に対する食農環境教育及び小学校における 森林再生と有機農業の実践 技術の普及

実践的取組

担い手の育成



技術の普及

技術の普及

ワークショップの開催:年間2回/1地区実施 合計実施回数9回/のべ1,200名の現地農家が参加













技術の普及

技術の普及

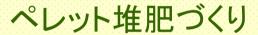
森林再生: ナン県内の荒廃地における

植林地合計面積 10ha

植林樹木数 22,400本

有機農業:

堆肥づくり











防虫液づくり

木炭づくり

苗木づくり









実践的取組 地域住民と協働での荒廃地の修復活動の実施 実践的取組







混農林業モデル区画の設置:









担い手とはどのような人たちか

- ・現地農家や小学生などの地域住民
- •地域の農業担当行政官
- ・現地国スタッフ(本団体)等

担い手になれる資質とは



パパイヤの取り木について指導

- ・環境保全活動の背景や意義についての興味と理解
- ・公共の利益を目指した活動への主体的参加
- ・地域社会の持続的発展や技術習得に向けた探求心の深さ





担い手 紹介

Mr. Throngkeat YASANGの取組:

生物起源防虫液づくり 生物起源洗剤づくり 有機農業全般(堆肥、炭焼き) 普及指導(農家対象)





長期的視野に立ったで活動の継続的実施

地域の生活者が 保全活動の実施者 となることが重要



堆肥加工センターでの研修に 参加した現地農家のみなさん 現地農家を対象とした 持続可能な開発のための 教育(ESD)の実践による 途上国の貧困解決

活動理念への共感が 地域住民による 主体的活動の基盤



